

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)茅ヶ崎市元町計画新築工事	階数	地上7F
建設地	神奈川県茅ヶ崎市元町6140-9	構造	RC造
用途地域	準工業地域、準防火地域	平均居住人員	408 人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年3月 予定	評価の実施日	2015年12月7日
敷地面積	4,970 m <sup>2</sup>	作成者	株式会社 安宅設計
建築面積	2,492 m <sup>2</sup>	確認日	2015年12月8日
延床面積	11,049 m <sup>2</sup>	確認者	株式会社 安宅設計

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.4

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算  
①参照値 100%  
②建築物の取組み 82%  
③上記+②以外の 82%  
④上記+ 82%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5  
Q1 室内環境: 3  
Q3 室外環境(敷地内): 3  
LR1 エネルギー: 1  
LR2 資源・マテリアル: 2  
LR3 敷地外環境: 3

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.0

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.7

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.9

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.1

LR のスコア = 3.5

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.3

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.9

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	緑化計画や提供公園を設けるなど外部環境に配慮した建築計画をし、環境に配慮した建材や材料を採用している。	その他 特になし
Q1 室内環境	遮音性能やF☆☆☆☆の建築材料をほぼ全面的に採用している。また、専有部分において高い昼光率を確保し、室内環境の向上に努めている。	Q3 室外環境(敷地内) 外構緑化指数175.81%とし、良好な景観を形成している。
LR1 エネルギー	断熱等性能等級4、一次エネルギー消費量を基準値の92%とし、省エネルギー性能の向上に努めている。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO2排出率82%とし、敷地外環境の向上に努めている。
Q2 サービス性能	住宅性能評価における劣化対策等級3を取得し、躯体の耐久性向上に努めている。	
LR2 資源・マテリアル	ノンフロン断熱材を使用している。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される